

位置図

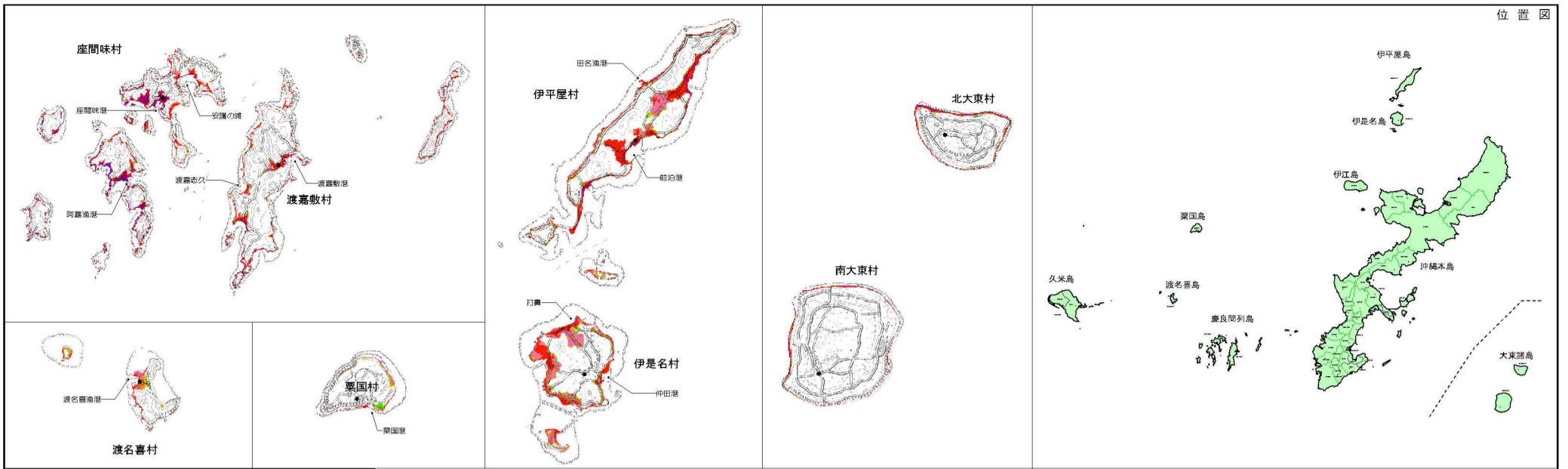


Table with columns: 市町村名, No., 代表地点, 最大遡上高(m), 影響開始時間(分), 津波到達時間(分), 最大遡上高(m) (5, 10, 15, 20, 25, 30, 35, 40). Lists 76 municipalities with their respective data.

最大遡上高、影響開始時間、津波到達時間について

- 1 最大遡上高 (図1参照)
最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。
2 影響開始時間(±20cm, +50cm) (図2参照)
影響開始時間(±20cm)は、地震発生から海岸・海域の人命に影響が出る恐れのある水位変化が生じるまでの時間です。影響開始時間(+50cm)は避難に影響が出る恐れのある水位上昇が生じるまでの時間です。
3 津波到達時間 (図2参照)
津波第1波到達時間は、地震発生から、津波第1波のピークが海岸に到達するまでの時間です。



図1 遡上高説明図

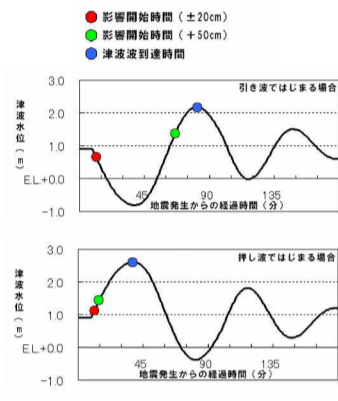
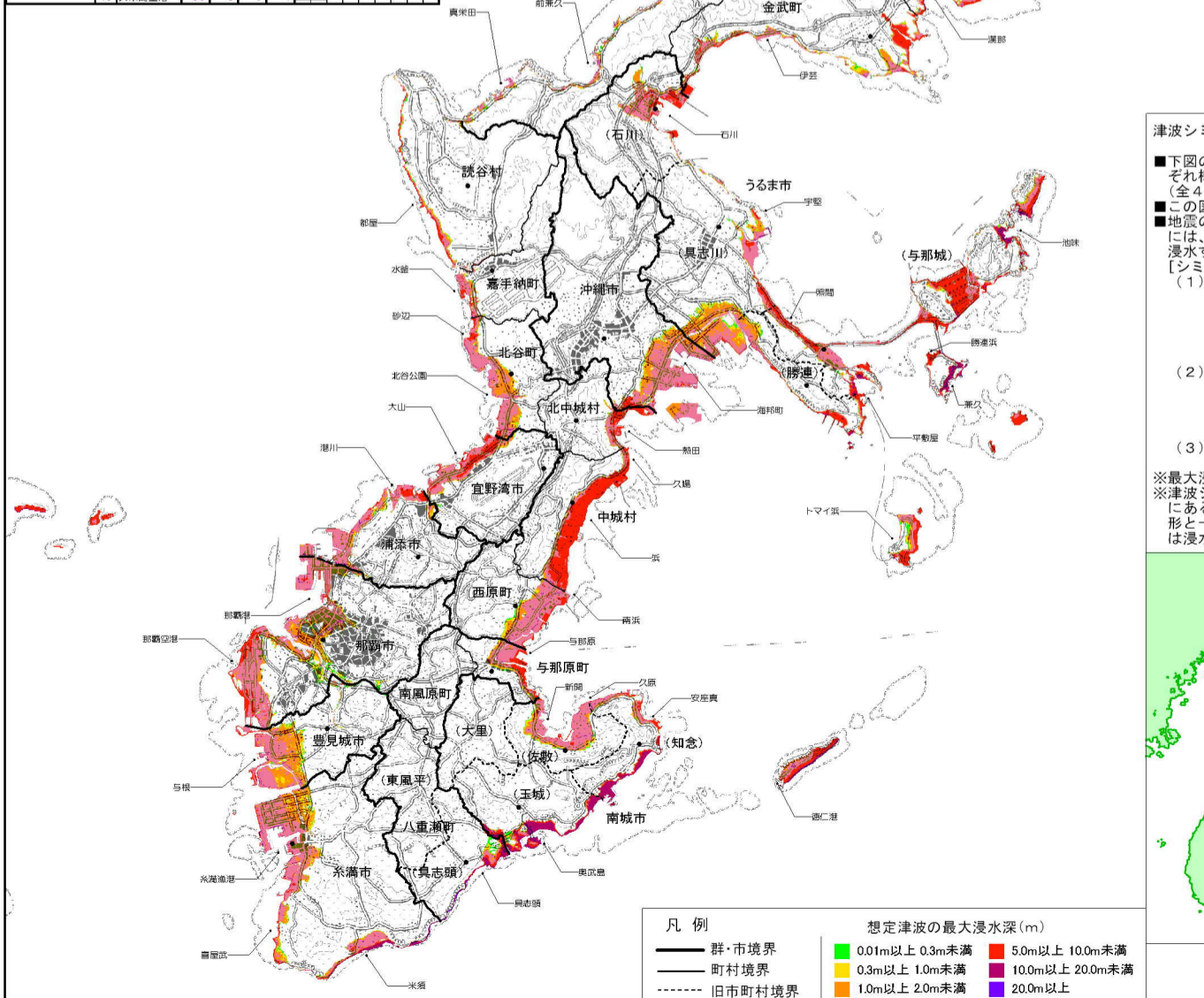
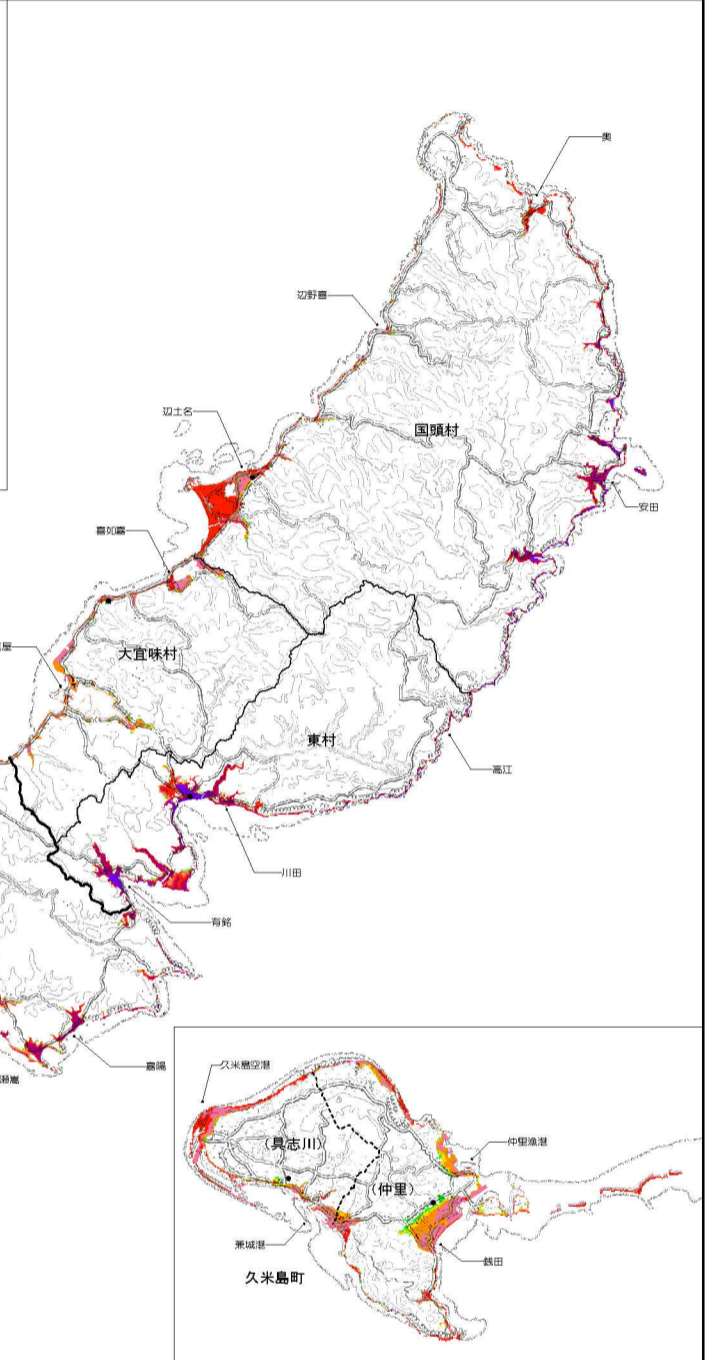


図2 津波影響開始時間、到達時間説明図



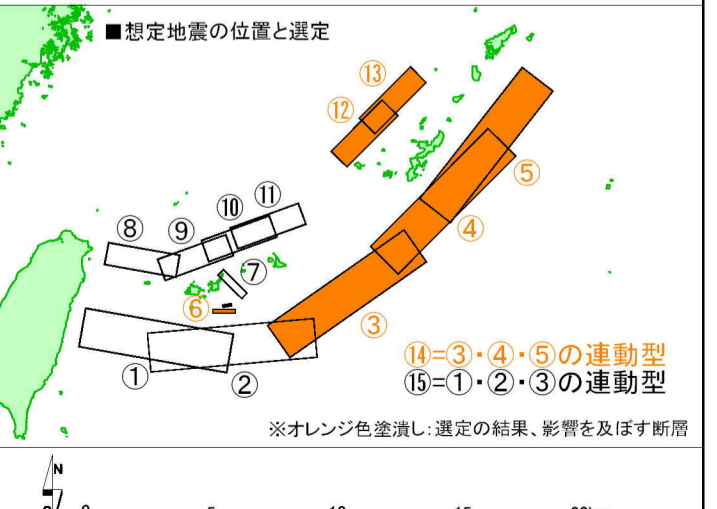
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図20000(地図画像)、数値地図5000(地図画像)及び数値地図2500(地図画像)を複製したものである。(承認番号: 平24情保第091号)

凡例
群・市境界
町村境界
旧市町村境界
市役所・役場
想定津波の最大浸水深(m)
0.01m以上 0.3m未満
0.3m以上 1.0m未満
1.0m以上 2.0m未満
2.0m以上 5.0m未満
5.0m以上 10.0m未満
10.0m以上 20.0m未満
20.0m以上

津波シミュレーション結果について
下図の15の想定地震について、各市町村毎に影響の大きい2~4つの想定地震を選定し、それぞれ構造物の「効果あり」・「効果なし」の2パターンのシミュレーションを行いました。(全4~8ケース)
この図には、全4~8ケースのうち、最大の浸水範囲、最大浸水深を表示しています。
地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、ここで示した時間より早く津波が来襲したり、遡上高が高くなったり、浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。
[シミュレーション条件]

- (1) 想定地震
①八重山諸島南西沖 ⑥石垣島南方沖 ⑩宮古島北方沖
②八重山諸島南方沖 ⑦石垣島東方沖 ⑪久米島北方沖
③八重山諸島南東沖 ⑧与那国島北方沖 ⑫沖繩本島北西沖
④沖繩本島南東沖 ⑨石垣島北方沖 ⑬沖繩本島南東沖 (③、④、⑤の連動型)
⑤沖繩本島東方沖 ⑪多良間島北方沖 ⑭八重山諸島南方沖 (①、②、③の連動型)
(2) 構造物
効果あり: 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの施設が、全て有効に機能したケース。
効果なし: 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防など施設の機能が失われたと想定したケース。
(3) 潮位: 朔望平均満潮位(各月の最高満潮面を平均した潮位)

※最大浸水深は各地の地表面からの水面の高さです。
※津波シミュレーションは、最小メッシュサイズを10mメッシュで実施しているため、堤防などにある狭い開口部や小さな河川や水路などの詳細な微地形は反映されないなど、必ずしも現況地形と一致するものではありません。そのため、浸水しないと予測された地域であっても、実際には浸水する可能性があります。



想定地震の位置と選定
⑭=③・④・⑤の連動型
⑮=①・②・③の連動型
※オレンジ色塗潰し: 選定の結果、影響を及ぼす断層